

式場スタッフの方々に

ありがとう

先週、大学時代の友人が結婚しました。結婚式と披露宴の両方に招待してもらい、祝福される彼の姿を見て「幸せそうだな」とこちらも嬉しくなりました。

私を含め、大学時代の友人3人は、彼からの依頼で披露宴会場の受付を手伝わせてもらいました。

親族関係者の受け付けと、来賓の方の受け付け場所は別々となっており、なれない仕事に私たちはやや混乱してしまいました。

そんな時に、他の仕事も兼ねているであろう式場スタッフの方々がタイミングよく来ては助けて下さいました。

その他にも、来場した方の誘導や、荷物の受け取り、会場の準備や、待合室での飲み物の準備と忙しいであろう中でも、常に静かに、目立たないようにしながらもやさしい笑顔で働く姿を見てプロの仕事を感じました。

式場スタッフの皆様、良い式をありがとうございました。友人も良い式を行えて幸せそうでした。

(横浜市/T・O)

地元のおばちゃんに

ありがとう

近年、子供を狙った変質者や誘拐事件のニュースを度々耳にするよう

になりました。私の区域でも不安を感じ小学生の登下校中に見回りをしようとなりました。

しかし、母親らはパートがあったり、親の介護があったり、他に用事があったりと結局誰一人として自分からやりたがる人はいませんでした。そんな中、今年で還暦になるおばちゃんが出てくれると言い出したのです。

聞けば「子供も社会人になり結婚したので時間を持て余している」とのことだそうです。

おばちゃんが毎日見守っていてく



れるお陰で、みなに安心感が広がっています。今では近所の看板の様な存在になっています。

私の下の息子の来年から小学生になりお世話になるので、挨拶に行くのと元気な声と満面の笑みで対応して下さいました。

あの時見回りを引き受けて下さり、ありがとうございます。



(宮崎県/I・H)

お母さん、ありがとう

私の学生時代の昼食はお弁当中心でした。

また、中学・高校の生活は部活動をやっていたので、朝早くから母にいつもお弁当を作ってもらっていました。

大学に入ると、一人暮らしになり、自炊をするようになりました。

実際に自炊を始めると、忙しさと面倒さから一つのメニューを2人前作り、二日に分けて食べるというた

が、とても面倒なこと感じました。学校生活は常に充実していて楽しい日々でしたが、ある日、風邪をひいて体調を崩したことがありました。

そんな時に、実家にいた頃には風邪を引けば母が作ってくれたお粥などの有り難さに気づきました。

先日、運動会でお弁当を作ることに、早朝5時から人数分のものを作るようになりました。

その時に大学時代のことを思い出して、当たり前前のことが実は非常に有り難いものだと感じさせていただきました。

お母さんどうもありがとうございます。当時は気がつかなくてごめんね。



(横浜市/S・O)

多くの支えにありがとう

先週、万灯(まんどう)

という交代しながら一人で担ぐ御神輿のお祭りに、お世話になっ

ている方と一緒に参加しました。

一人で60kg以上の物を担いで歩くのは非常に大変でしたが、何度も練習を繰り返して、失敗しては周りにいらつしやる経験者の方々に教えてもらいながら共に担いでいくことでなんとか乗り切ることが出来ました。



その際に感じたのは、周囲の方の支えがあれば、困難なことも何とか乗り切ることが出来るということです。

同時に、自分一人で出来ることは非常に微々たるもので、大きなことをなすには周りの人の助けが大切だということでした。

一つの大きな出来事を乗り切れたことで、少し自信も出てきましたし、何よりも私の周りでは、非常に多くの方が常に支えてくれていたことに気がつくきました。その多くの支えに感謝したいと思います。

(横浜市/S・O)

カップヌードル博物館

ありがとう

昨日、横浜のみなとみらいにあるカップヌードル博物館に息子と親子二人で行ってきました。

小さい頃から即席麺が大好きだった私にとっては本当に子供の頃に帰ったような時間を過ごすことができました。また、最近仕事に追われあまりかまっていられないでいた息子にも、一緒に楽しい思い出ができたようだったので、父親としても嬉しい限りです。

体験して思ったのは、私が子供の頃にはやりたいことや夢が沢山あったはずなのに、いつの間にか忘れてしまっていたことでした。

そのような自分が悲しくも思えてきました。童心に戻ってなんでも元気に頑張るきっかけをくれたこの博物館の思い出に感謝しています。

それにしても日本の物作り技術というのは素晴らしいですね。長い先人たちの礎の上に今があるのかと思うと本当に感動してしまいました。

ありがとうございます。本当に有意義な一日でした。

(川崎市/S・Y)



周囲のサポートに

ありがとう

私たち夫婦は、今年の5月に待望の第一子を授かることができました。

幸せなことに子供は順調にすくすくと育ち最近ではおんぶも少ししんどく感じる程です。

私たち夫婦にとって何事も初めてのことばかりの子育ては正直大変です。

しかし、日中は仕事に行く私と違い、一日中子育てにつきっきりなのは私以上に大変だと思い、できることは何でも手伝つようにと心がけています。

私たち夫婦は今東京に住んでいますが、2人とも出身は関西で、どちらの両親も関西に住んでおり、子育てのサポートやアドバイスがなかなか受けられず妻は色々わからないことばかりで不安を感じているよつでした。

しかし、私たちの状況を察してか、両親は時間を見つけては遠方から訪ねてきたり、電話をかけてきてくれたりしてくれまます。病院の先生は妻の話を聞いて子供と同じくらい妻にも気を向けてくれているようです。近所の先輩ママたちは自分達の経験をアドバイスしてくれまます。ちなみに、ドラマの世界で描かれるママ友達の間でのドロドロは無縁のようです。(笑)

先日は大学時代の友人が子供を見に訪ねてきましたが、外出が少ない妻にとっては久しぶりの知り合いとの会話がとても楽しく、リフレッシュできたよつです。



家族の支えに

ありがとう

初めての子育てに不安を感じていた私たちですが、周囲の人々の暖かいサポートでなんとかやっていけそうな気がしてきました。不安が無いかと言えはウソになりますがたぶん大丈夫です。また、何か困ったことがあれば助けて下さい。逆の立場になったら今度は僕が役に立てるよつ頑張ります。皆様、本当にありがとうございます。今後ともよろしく願ひします。

(品川区/Y・Y)

私が病気を患っているときにも、家族はいつも私のことを支えてくれました。特にここ数年は検査を行つてもあまり体調が良くならず、万全の体調ではないことにとても苛立っていることとがしばしばありました。

しかし、家族は私以上に真剣に病気について調べ上げサポートを捜しては持つてきてくれたり、病院に行くことにさえストレスを感じていた私に付いて来てくれたりとどんな時も支えてくれました。お陰で徐々に落ち着くことが出来ました。

その甲斐あって、現在は体調も快方に向かつており、漸く最悪の時を脱した様に思えます。それも家族の支えと笑顔のお陰でした。

これからは今までのしたくられた以上の親孝行していきたいと思ひます。どうもありがとうございます。

(目黒区目黒本町/Y・T)

【携帯 Deショット】
住宅街の小径を歩くと、しなるように垂れる細い莖に5mmほどの紫色のコムラサキの珠がびっしりと実っています。夏にはピンクの花が咲き、冬には葉も落ちて枝だけになる。花言葉は...「愛され上手」「聡明な女性」白い実の種類もあります。



携帯電話の方はQRコードから
パソコンの方は下記のURLから
<http://1039.seesaa.net/>
メールでのご投稿は...
info@holonics.gr.jp



【編集・企画】株式会社ホロニクス総研・編集部

【原稿をお待ちしています。】

本誌は北海道から沖縄までの友人知人から「ありがとう」のこぼれに因らぬ思い出を、写真、詩、俳句、短歌、写真、絵画などを掲載します。作品は編集部までお送りください。投稿は「やあ、ありがとうございます」をプレゼントさせていただきます。皆様からのご投稿をお待ちしております。また、ご自分のお名前や事業所名を刷り込んで、身近な方やお客様へ配布されたいかをご提案がございましたら是非お聞かせください。

